

J.TEST 学習基本項目

日本語検定協会／J.TEST 事務局

2019年4月1日

1 「J.TEST 学習基本項目」について

「J.TEST 学習基本項目」は、J.TEST を受験する為の最低限必要な学習項目を示したものです。J.TESTでは、この「学習必須項目」を受験者が習得していることを前提に、基本的な問題と、応用・発展問題が出題されます。

J.TEST は、第二言語として日本語を学んでいる方を対象とした試験です。第二言語を用いた高度なコミュニケーション能力を身につける為には、基礎的な文法・語彙・表現の知識が不可欠です。基礎的な知識がなければ、応用力は身につけません。

2 2010年の日本語能力試験（JLPT）の改革と「J.TEST 学習必須項目」の発表について

（1）日本語能力試験（JLPT）の改革

2010年の日本語能力試験の改革は、日本語能力試験が「能力評価の為の試験」として確固たる地位を確立するためのものです。能力判定の精度を高める為に、試験問題の非公開と、厳密な意味での出題基準の廃止が決定されました。

（2）これまでの J.TEST

J.TEST においては、受験者が日本語能力試験の出題基準のような基礎的な学習項目を習得していることを前提に、基本的な問題とコミュニケーション能力を測定する実践的な応用・発展問題が出題されてきました。

また、J.TEST は、「能力評価の為の試験」とすると同時に、試験が持つもう一つの社会的な機能である「学習の指針の為の試験」の役割を重視し、これまで試験問題を公開してきました。

J.TEST の基本的な問題の多くは、日本語能力試験の出題基準と重複した項目から出題されてきました。受験者や教育関係者の無用な混乱を避けるために、これまで J.TEST 独自の基準を明示することを控えてきました。

（3）これからの J.TEST（2010年以降）

J.TEST は今後も上記の方針～つまり、基礎的な学習項目を習得していることを前提とした出題と試験問題の公開～を堅持します。

しかしながら、日本語能力試験において出題基準が廃止されたため、日本語学習者が習得すべき基本項目をめぐって多少の混乱が生じました。

そこで、J.TEST の基本的な問題において前提としているもの＝「J.TEST 学習基本項目」を学習者の皆さんに示すことにしました。

(4) G級

2019年5月よりG級が追加されました。G級は、F級の内容を5割以上理解したレベルを示します。G級のシラバスは、F級のシラバスに含まれます。

学習者の皆さんは、この「学習基本項目」をまず習得し、J. TEST を受けるための基礎学力を身につけましょう。そして定期的実施される J. TEST を受験し、応用・発展的な能力の進捗状況をチェックし、学習成果を確かめましょう。

3 「JLPT の出題基準」と「J. TEST 学習基本項目」の違い

日本語能力試験は、「出題基準」の中から80%程度が出題されるといわれています。これに対して J. TEST における「学習基本項目」は、試験を受けるための最低限必要な知識、という位置づけです。基本的な問題の多くは、「学習必須項目」を学ぶことで解け、認定も得ることができるでしょう。しかし、「学習基本項目」をただ暗記するだけでは応用・発展的な能力を身につけることはできません。

このように、「出題基準」と「学習基本項目」では試験における役割が異なります。

真のコミュニケーション能力を身につけるためには基礎力が不可欠です。

学習の第一段階として「学習基本項目」をまずしっかり習得しましょう。そして、そこに留まることなく第二段階として、様々な日本語に積極的に触れ、日本語を自由に使えるようになりましょう。

この「J. TEST 学習基本項目」から日本語コミュニケーションの第一歩を始めましょう。

*** 以下の資料は、「J.TEST E-Fレベル学習基本項目問題集」の練習問題を除く、全文です。**

* G級は、F級の内容を5割以上理解した程度を示します。
したがって、G級のシラバスは、F級のシラバスに含まれます。

1. 助詞は格助詞と副助詞に分けずに提示しています。
2. それぞれの文法項目について国語文法的な説明は一切付けていません。
3. 例文の漢字には全てふりがなが付いていますが、これは文法に注意を向けてもらいたいからです。実際のF級の試験では、ふりがなが付いていない語彙も多くあります。
4. 状態を表す表現のうち、よく使うものについては自動詞・他動詞にかかわらず、「ている形」をそのまま提示しています。
(例) 持っています・知っています・結婚しています・来ています
5. 文形を提示する際の「名詞」には「代名詞」が含まれるものとします。
6. 「普通体」を「普通形」と呼ぶ初級用教材もありますが、本書では「普通体」と呼びます。
7. 疑問詞・代名詞・連体詞・場所や方向を表す指示語・助数詞・数や時間に関しては語彙表の中で扱っています。
8. 「イ形容詞」は「形容詞」とも言います。「ダ形容詞」は「ナ形容詞」、「形容動詞」、「ナ二名詞」とも言います。
9. 「副詞形」は「連用形」とも言います。
10. 「動詞」、「イ形容詞」、「ダ形容詞」の音便変化については学習済みであることを前提としています。
(例) 飲みます、飲んで など

名詞述語文

【現在肯定文】

- ・名詞＋は＋名詞＋です。

わたし わたくし かいしゃいん
私 は会社員です。

【現在否定文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ではありません。

わたし わたくし かいしゃいん
私 は会社員ではありません。

【過去肯定文】

- ・名詞＋は＋名詞＋でした。

わたし わたくし かいしゃいん
私 は会社員でした。

【過去否定文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ではありませんでした。

わたし わたくし かいしゃいん
私 は会社員ではありませんでした。

【現在肯定疑問文】

- ・名詞＋は＋名詞＋です＋か。

たなか たなか かいしゃいん
田中さんは会社員ですか。

【現在否定疑問文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ではありません＋か。

たなか たなか かいしゃいん
田中さんは会社員ではありませんか。

【過去肯定疑問文】

- ・名詞＋は＋名詞＋でした＋か。

たなか たなか かいしゃいん
田中さんは会社員でしたか。

【過去否定疑問文】

- ・名詞＋は＋名詞＋ではありませんでした＋か。

たなか たなか かいしゃいん
田中さんは会社員ではありませんでしたか。

【並列文】

- ・名詞＋は＋名詞＋で、名詞＋は＋名詞＋です。

わたし わたくし かいしゃいん、たなか たなか がくせい
私 は会社員で、田中さんは学生です。

疑問詞のある名詞述語文

- ・名詞＋は＋疑問詞＋です＋か。

それはなんですか。

- ・疑問詞＋が＋名詞＋です＋か。

どれがあなたの傘ですか。

イ形容詞を使った文

【現在肯定文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞＋名詞＋です。

これはおいしいです。

これはおいしいりんごです。

【現在否定文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)＋くない＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞＋名詞＋ではありません。

これはおいしくないです。

これはおいしいりんごではありません。

【過去肯定文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)
＋かった＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞＋名詞＋でした。

きのう てんき
昨日の天気はよかったです。

きのう てんき
昨日はいい天気でした。

【過去否定文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)
＋くなかった＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞＋名詞
＋ではありませんでした。
- * 疑問文は名詞述語文に準じます。

きのう てんき
昨日の天気はよくなかったです。

きのう てんき
昨日はいい天気ではありませんでした。

【並列文】

- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)
＋くて＋イ形容詞＋です。
- ・名詞＋は＋イ形容詞(語尾の「い」削除)
＋くて＋ダ形容詞＋です。

やす
これは安くておいしいです。

やす
これは安くてきれいです。

【名詞化文】

- ・イ形容詞＋の＋は＋名詞＋です。
- ・イ形容詞＋の＋は＋イ形容詞＋です。
- ・イ形容詞＋の＋は＋ダ形容詞＋です。

おいしいのはこれです。

しろ やす
白いのは安いです。

あか
赤いのはきれいです。

ダ形容詞を使った文

【現在肯定文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋です。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋な＋名詞＋です。

これはきれいです。

これはきれいな花です。

【現在否定文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋ではありません。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋な＋名詞
＋ではありません。

これはきれいではありません。

これはきれいな花ではありません。

【過去肯定文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋でした。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋な＋名詞＋でした。

た なか ゆうめい
田中さんは有名でした。

た なか ゆうめい ひと
田中さんは有名な人でした。

【過去否定文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞
＋ではありませんでした。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋な＋名詞
＋ではありませんでした。
- * 疑問文は名詞述語文に準じます。

た なか ゆうめい
田中さんは有名ではありませんでした。

た なか ゆうめい ひと
田中さんは有名な人ではありませんでした。

【並列文】

- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋で＋イ形容詞＋です。 田中さんは有名でおもしろいです。
- ・名詞＋は＋ダ形容詞＋で＋ダ形容詞＋です。 田中さんは有名できれいです。

【名詞化文】

- ・ダ形容詞＋な＋の＋は＋名詞＋です。 有名なのは田中さんです。
- ・ダ形容詞＋な＋の＋は＋イ形容詞＋です。 きれいなのは高いです。
- ・ダ形容詞＋な＋の＋は＋ダ形容詞＋です。 静かなのは嫌です。

動詞のます形

【現在肯定形】

- ・～ます

【現在否定形】

- ・～ません

【過去肯定形】

- ・～ました

【過去否定形】

- ・～ませんでした

* 疑問文は文末に「か」を付けます。

目的語のある動詞文

- ・名詞＋を＋動詞 ご飯を食べます。

イ形容詞の名詞化と目的語のある動詞文

- ・イ形容詞＋の＋を＋動詞 白いのを買います。

ダ形容詞の名詞化と目的語のある動詞文

- ・ダ形容詞＋な＋の＋を＋動詞 きれいなのを買います。

動作の場所のある動詞文

- ・場所名詞＋で＋動詞 会社で働きます。

イ形容詞の副詞形を使った表現

* イ形容詞の副詞形は語尾の「い」を「く」に変えます。

- ・イ形容詞の副詞形＋動詞
- ・名詞＋が＋イ形容詞の副詞形＋なります。
- ・名詞＋を＋イ形容詞の副詞形＋します。

はや^はい^いきます。

部屋^{へや}が涼^{すず}しくなります。

部屋^{へや}を涼^{すず}しくします。

ダ形容詞の副詞形を使った表現

* ダ形容詞の副詞形は「に」を加えます。

- ・ダ形容詞の副詞形＋動詞
- ・名詞＋が＋ダ形容詞の副詞形＋なります。
- ・名詞＋を＋ダ形容詞の副詞形＋します。

上手^{じょうず}に話^{はな}します。

部屋^{へや}がきれいになります。

部屋^{へや}をきれい^{きれ}にします。

存在を表す文

【人や動物】

- ・名詞＋は＋場所名詞＋に＋います。
- ・場所名詞＋に＋名詞＋が＋います。
- ・名詞＋は＋場所を聞く疑問詞＋に＋います＋か。
- ・場所名詞＋に＋誰^{だれ}＋が＋います＋か。
- ・場所名詞＋に＋何^{なに}＋が＋います＋か。

田中^{たなか}さんは教室^{きょうしつ}にいます。

犬^{いぬ}は庭^{にわ}にいます。

教室^{きょうしつ}に田中^{たなか}さんがいます。

庭^{にわ}に犬^{いぬ}がいます。

田中^{たなか}さんはどこにいますか。

犬^{いぬ}はどこにいますか。

教室^{きょうしつ}に誰^{だれ}がいますか。

庭^{にわ}に何^{なに}がいますか。

【物】

- ・名詞＋は＋場所名詞＋に＋あります。
- ・場所名詞＋に＋名詞＋が＋あります。
- ・名詞＋は＋場所を聞く疑問詞＋に＋あります＋か。
- ・場所名詞＋に＋何^{なに}＋が＋あります＋か。

机^{つくえ}は教室^{きょうしつ}にあります。

教室^{きょうしつ}に机^{つくえ}があります。

机^{つくえ}はどこにありますか。

教室^{きょうしつ}に何^{なに}がありますか。

疑問詞を使った表現

- 疑問詞＋が
- 疑問詞＋を
- 疑問詞＋か

- 疑問詞＋も

* 他の疑問詞の具体例は語彙表の中で扱っています。

きょうしつ だれ
教室に誰がいますか。

なに の
何を飲みますか。

だれ
誰かいますか。

なに の
何か飲みますか。

だれ
誰もいません。

なに の
何も飲みません。

動詞のます形を使った表現

- ～ませんか。
- ～ましょう。
- ～たいです。
- ～たくないです。
- ～ながら
- ～に＋動詞

いっしょ えいが み
一緒に映画を見ませんか。

いっしょ えいが み
一緒に映画を見ましょう。

えいが (を) み
映画が(を)見たいです。

えいが (を) み
映画は(を)見たくないです。

ちや の はな
お茶を飲みながら話しましょう。

デパートへ 服を 買いに 行きます。

動詞のて形を使った表現

- ～て(～で)ください。
- ～て(～で)います。

- ～て(～で)から、
- ～て(～で)、～て(～で)

- ～て(～で)、＋動詞

あした はや き
明日は早く来てください。

くすり の
薬を飲んでください。

テレビを 見えています。

けっこん
結婚しています。

あか ふく き
赤い服を着ています。

かお あら
顔を洗ってから、出かけます。

は みが
歯を磨いて、顔を洗って、それから出かけます。

ごはん た べんきょう
ご飯を食べて、勉強します。

はさみをつか
はさみを使って、切ります。

かぜをひいて、会社を休みました。

動詞のない形を使った表現

- ・～ないでください。
- ・～ないで、+動詞

すみませんが、ここでたばこを吸^すわないでください。

シャワーを浴^あびないで、寝^ねました。

動詞のた形を使った表現

- ・～た(～だ)り、～た(～だ)りします。
- ・～た(～だ)後^{あと}で、

日曜日^{にちようび}は本^{ほん}を読^よんだり、テレビを見^みたりします。

顔^{かお}を洗^{あら}った後^{あと}で、出^でかけます。

動詞の辞書形を使った表現

- ・辞書形^{まえ}+前^{まえ}に、
- ・～は+辞書形+こと+です。

出^でかける前^{まえ}に、顔^{かお}を洗^{あら}います。

仕事^{しごと}は日本語^{にほんご}を教^{おし}えることです。

普通体

【動詞】

- ・～ます ⇒ 辞書形
- ・～ません ⇒ ない形
- ・～ました ⇒ た形
- ・～ませんでした ⇒ なかった形

【イ形容詞】

- ・～いです ⇒ ～い
- ・～くないです ⇒ ～くない
- ・～かったです ⇒ ～かった
- ・～くありません ⇒ ～くありません

【名詞とダ形容詞】

- ・～です ⇒ ～だ
- ・～ではありません ⇒ ～ではない
(～じゃない)
- ・～でした ⇒ ～だった
- ・～ではありませんでした ⇒ ～ではなかった
(～じゃなかった)

普通体を使った表現

① 普通体＋と思います。

この花はとてもきれいだと思います。

② 普通体＋いいます。

リーさんはまた日本に来ると言いました。

③ 普通体＋～でしょう。

明日は晴れるでしょう。

* ③の名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。

リーさんは日本語が上手でしょう。

④ 普通体＋時

京 都へ行った時にこれを買いました。

* ④の名詞の現在肯定形は「だ」ではなく「の」です。

子供の時は野菜が嫌いでした。

ダ形容詞の現在肯定形は「だ」ではなく「な」です。

暇な時は海へ行きます。

⑤ 普通体＋から＋です。

今朝は早く学校に行きました。テストがあったからです。

自動詞と他動詞

・名詞＋が＋自動詞

ドアが開きます。

・名詞＋を＋他動詞

ドアを開けます。

比較の表現

・名詞＋は＋名詞＋より
＋イ形容詞 / ダ形容詞

これはあれより新しいです。

ここはあそこより静かです。

・名詞＋より＋名詞＋の方が
＋イ形容詞 / ダ形容詞

あれよりこの方が新しいです。

あそこよりこの方が静かです。

・名詞＋と＋名詞＋と＋どちらの方が
＋イ形容詞 / ダ形容詞

これとあれとどちらの方が新しいですか。

こことあそことどちらの方が静かですか。

「は」

・名詞＋は＋名詞

わたしは会社員です。

・名詞＋は＋動詞

わたしは9時から5時まで働きます。

・名詞＋は＋否定形

日曜日は働きません。

・名詞＋は＋肯定形＋が、
名詞＋は＋否定形

土曜日は働きますが、日曜日は働きません。

・他の格助詞＋は

教室きょうしつには誰だれもいません。

・目的語の名詞＋は＋動詞

日本語にほんごは夜勉強よるべんきょうします。

「が」

・名詞＋が＋自動詞

犬いぬがいます。 / 山田さんやまださんが来きました。

・名詞＋が＋好きすです。 / 嫌いきらいです。

犬いぬが好きすです。 / 犬いぬが嫌いきらいです。

・名詞＋が＋上手じょうずです。 / 下手へたです。

日本語にほんごが上手じょうずです。 / 日本語にほんごが下手へたです。

・名詞＋が＋ほしいくります。

車くるまがほしいくります。

・名詞＋が＋～たいちやです。

お茶ちやが飲のみたいたいです。

・は＋名詞＋が

田中さんたなかさんは目めがきれいきれいです。

・～が、

すみませんすが、ここでたばこたばこを吸すわないで
ください。

これはいいカメラたかですが、高いたかいです。

・名詞＋が＋イ形容詞の副詞形すず＋なります。

部屋へやが涼すずくなりました。

・名詞＋が＋ダ形容詞の副詞形や＋なります。

部屋へやがきれいきれになりました。

「を」

・名詞＋を＋他動詞

ご飯ごはんを食たべます。

・場所名詞＋を＋出でます。

教室きょうしつを出でます。

・交通機関＋を＋降おります。

電車でんしゃを降おります。

・場所名詞＋を＋歩あるきます。

道みちを歩あるきます。

・場所名詞＋を＋散歩さんぽします。

公園こうえんを散歩さんぽします。

・場所名詞＋を＋通とおります。

会社かいしゃの前まえを通とおります。

・空そら＋を＋飛とびます。

鳥とりが空そらを飛とんでいます。

・名詞＋を＋休やすみます。

会社かいしゃを休やすみます。

・名詞＋を＋くみださい。

水みずをくみださい。

・名詞＋を＋動詞のて形しお＋くとださい。

塩しおをくとってください。

・名詞＋を＋名詞＋に＋しします。

子供こどもを医者いしやにしたいです。

・名詞＋を＋イ形容詞の副詞形すず＋しします。

部屋へやを涼すずくしました。

・名詞＋を＋ダ形容詞の副詞形や＋しします。

部屋へやをきれいきれくしました。

「の」

- ① 名詞+の+名詞
- ② 名詞+の+です。
- ③ 名詞+の+は
- * ②③は「の」の後ろの名詞が省略されています。
- ④ イ形容詞+の+は
- ⑤ ダ形容詞+な+の+は
- * ④⑤の「の」は名詞の代わりです。
- ⑥ 名詞+の+イ形容詞+名詞
- ⑦ 名詞+の+ダ形容詞+名詞
- * ⑥⑦の「の」は「が」に置き換えられます。

これは私^{わたし}の本^{ほん}です。/これは日本語^{にほんご}の本^{ほん}です。

この本^{ほん}は私^{わたし}の^のです。/この本^{ほん}は日本語^{にほんご}の^のです。

私^{わたし}の^のはこれです。/日本語^{にほんご}の^のはこれです。

白^{しろ}い^いの^のは1000^{えん}円^{えん}です。

日本語^{にほんご}が上^{じょうず}手^ずな^なの^のはリー^{りー}さん^{さん}です。

一番^{いちばん}背^せの^の高^{たか}い^い人^{ひと}は田中^{たなか}さん^{さん}です。

日本語^{にほんご}の^の上^{じょうず}手^ずな^な人^{ひと}はリー^{りー}さん^{さん}です。

「で」

- ・場所名詞+で+動詞
- ・道具+で+動詞
- ・交通機関+で+来^きます。/行^いきます。
- ・材料+で+名詞+を+動詞
- ・原料+で+名詞+を+動詞
- ・原因+で+動詞
- ・数量詞+で
- ・全部+で

学校^{がっこう}で勉^{べん}強^{きやう}します。

ペン^{ペン}で書^かきます。

電車^{でんしゃ}で来^きました。

バス^{バス}で行^いきます。

木^きで机^{つくえ}をつ^{つく}ります。

牛^{ぎゅう}乳^{にゅう}でアイ^{アイ}スク^{スク}リーム^{リーム}をつ^{つく}ります。

病^{びょう}気^きで会^{かい}社^{しゃ}を休^{やす}みました。

りんごは3つ^{さん}で500^{えん}円^{えん}です。

りんごは全部^{ぜんぶ}で1000^{えん}円^{えん}です。

「と」

- ・名詞+と+名詞
- ・名詞+と+一^{いっしょ}緒^{しょ}に
- ・人+と+会^あいます。
- ・人+と+話^{はな}します。
- ・普通^{おとも}体^た+と+思^{おも}います。
- ・普通^{おとも}体^た+と+言^いいます。
- ・名詞+と+言^いう+名詞

りんご^{りんご}とバナナ^{バナナ}があります。

友^{とも}達^{だち}と一^{いっしょ}緒^{しょ}に昼^{ひる}ご飯^{はん}を食^たべました。

友^{とも}達^{だち}と会^あいます。

先^{せん}生^{せい}と話^{はな}しました。

この花^{はな}はとともきれいだ^だと^と思^{おも}います。

リー^{りー}さん^{さん}はまた日本^{にほん}に^く来^こると^と言^いいました。

これは天^{てん}麩^ぶ羅^らと^と言^いう^{いう}料^{りょう}理^りです。

「や」

- ・名詞+や+名詞

りんごやバナナがあります。

「など」

- ・名詞+など

りんごやバナナなどがあります。

「も」

- ・名詞+も
- ・名詞+も+名詞+も
- ・疑問詞+も+否定形
- ・他の格助詞+も

私^{わたし}は会社員^{かいしゃいん}です。田中^{たなか}さんも会社員^{かいしゃいん}です。

私^{わたし}も田中^{たなか}さんも会社員^{かいしゃいん}です。

教室^{きょうしつ}には誰^{だれ}もいません。

山田^{やまだ}さんは教室^{きょうしつ}にもトイレにもいません。

「に」

- ・場所名詞+に+名詞+が+います。 / あります。
- ・場所名詞+に+来^きます。 / 行^いきます。
- ・場所名詞+に+帰^{かえ}ります。
- ・交通機関+に+乗^のります。
- ・場所名詞+に+入^{はい}ります。
- ・人+に+会^あいます。
- ・時間+に+動詞
- ・期間+に+回数+動詞
- ・場所名詞+へ+名詞+を+動詞のます形+に+行^いきます。
- ・場所名詞+へ+名詞+に+行^いきます。
- ・名詞+に+なり^なります。
- ・名詞+を+名詞+に+し^します。
- ・名詞+に+名詞+を+入^いれます。
- ・名詞+に+名詞+を+貼^はります。
- ・名詞+に+名詞+を+書^かきます。

教室^{きょうしつ}に学生^{がくせい}がいます。

教室^{きょうしつ}に机^{つくえ}があります。

明日^{あした}も学校^{がっこう}に来^きますか。

明日^{あした}も学校^{がっこう}に行^いきますか。

家^{うち}に帰^{かえ}ります。

電車^{でんしゃ}に乘^のります。

教室^{きょうしつ}に入^{はい}ります。

友達^{ともだち}に会^あいます。

毎朝^{まいあさ}6時^じに起^おきます。

一週^{いっしゅうかん}間^{かん}に一回^{いっかい}掃^{そう}除^じします。

デパートへ服^{ふく}を^か買^いに^い行^いきます。

デパートへ買^かい^い物^{もの}に^い行^いきます。

田中^{たなか}さんは医^い者^{しゃ}に^いなりました。

子供^{こども}を医^い者^{しゃ}に^いしたいです。

コーヒーに砂^{さとう}糖^{とう}を^い入^いれます。

葉^は書^{がき}に切^き手^てを^は貼^はります。

本^{ほん}に名^な前^{まえ}を^か書^かきます。

・場所名詞+に+住んでいます。

わたしはあのアパートに住んでいます。

「へ」

・場所名詞+へ+来ます。/行きます。

明日も学校へ来ますか。

明日も学校へ行きますか。

・場所名詞+へ+帰ります。

うちへ帰ります。

「から」

・場所名詞+から

京 都から来ました。

・時間+から

9時から働きます。

・～から、

今朝はテストがありましたから、早く学校に行きました。

・普通体+から+です。

今朝は早く学校に行きました。テストがあったからです。

「まで」

・場所名詞+まで

京 都から東京まで3時間かかります。

・時間+まで

9時から5時まで働きます。

「か」

① 名詞+か+名詞

お茶かコーヒーをください。

② 普通体の肯定形+か
+普通体の否定形+か

田中さんは来るか来ないか分かりません。

山田さんは元氣か元氣ではないか分かりません。

* ②の普通体が名詞とタ形容詞の現在肯定形の場合は「だ」を削除します。

③ 疑問詞+か

何か飲み物をください。

④ 疑問詞のある疑問文

それは何なんですか。

⑤ 疑問詞のない疑問文

明日も学校へ来ますか。

⑥ 選択疑問文

山田さんは会社員か、学生か。

⑦ ～ません+か。

一緒に映画を見みませんか。

* ⑦は誘う時の表現です。

「ね」

- ・文末

暑いですね。

「よ」

- ・文末

大丈夫ですよ。

「わ」

- ・文末

私も行くわ。

「位(くらい、ぐらい)」

- ・数量詞＋位

家から学校まで20分位かかります。

「頃(ころ、ごろ)」

- ・時間＋頃

山田さんは2時頃来ました。

「だけ」

- ・名詞＋だけ
- ・数量詞＋だけ

田中さんだけ来ました。

ひとつだけあります。

「しか」

- ・名詞＋しか＋否定形
- ・数量詞＋しか＋否定形

田中さんしか来ませんでした。

ひとつしかありません。

「とても」

- ・とても＋イ形容詞
- ・とても＋イ形容詞の副詞形
- ・とても＋ダ形容詞
- ・とても＋ダ形容詞の副詞形

このりんごはとてもおいしいです。

今朝はとても早く来ました。

この部屋はとてもきれいです。

部屋がとてもきれいになりました。

「大変(たいへん)」

- ・大変+イ形容詞
- ・大変+イ形容詞の副詞形
- ・大変+ダ形容詞
- ・大変+ダ形容詞の副詞形
- ・大変+です。

このりんごは大変おいしいです。

今朝は大変早く来ました。

この部屋は大変きれいです。

部屋が大変きれいになりました。

それは大変ですね。

「あまり」

- ・あまり+イ形容詞の否定形
- ・あまり+ダ形容詞の否定形
- ・あまり+動詞の否定形

このりんごはあまりおいしくありません。

この部屋はあまりきれいではありません。

肉はあまり食べません。

「よく」

- ・よく+動詞

暇な時はよく海へ行きます。

日本語がよく分かりません。

「達(たち)」

- ・人+達(たち)

田中さん達は帰りましたよ。

「中(じゅう)」

- ・期間+中(じゅう)

今日は一日中忙しかったです。

「もう」

- ・もう+肯定形
- ・もう+否定形

田中さんはもう帰りましたよ。

田中さんはもう来ています。

もう飲み物がありません。

「まだ」

- ・まだ+肯定形
- ・まだ+否定形

田中さんはまだ教室にいます。

田中さんはまだ来ていません。

1. 自動詞と他動詞はF級の文法項目として取り上げていますが、「自動詞のて形＋います」と「他動詞のて形＋あります」はE級の文法項目として扱っています。また、自動詞と他動詞を区別する問題は、語彙の中でも扱っています。
2. 比較の表現、例えば「～は～より」や「～より～の方が^{ほう}」や「どちらの方が^{ほう}～」等はF級の文法項目として取り上げていますが、否定的表現、例えば「～ほど＋否定形」はE級で扱っています。
3. 指示語に関しては、連体詞も副詞も語彙の中で扱っています。ただし、否定形と呼応する表現、例えば「そう＋否定形」や「そんなに＋否定形」等は文法の中で扱っています。
4. 動詞を使った様相を表す表現の内、連体形になるものはE級で扱っています。例えば「これは子供^{こども}でも^おわかり^わり^えそうな^もん^だい^い問題^もん^だい^いです」等。
5. 終助詞「だい」「かい」は現在あまり使われていないので、文法項目から除外しています。
6. 「動詞のて形＋やります」は差別的な表現になることがあるので、文法項目から除外しています。ただし、ADレベルの問題の中では扱っています。

ます形を使った表現

- ~過ぎます。
お酒を飲み過ぎて、頭が痛いです。
- ~やすいです。
このペンは書きやすいです。
- ~にくいです。
冬は風邪を引きやすいです。
このペンは書きにくいです。
夏は風邪を引きにくいです。
- お~ください。
こちらでお待ちください。
- お~になります。
先生はもうお帰りにになりましたか。
- お~します。
先生、私が鞆をお持ちします。
- お~致します。
先生、私が鞆をお持ち致します。
- ~始めます。
ご飯を食べ始めました。
- ~終わります。
ご飯を食べ終わりました。
- ~出します。
急に雨が降り出しました。
- ~続けます。
これからも日本語を勉強し続けたいです。
- ~続きます。
ずっと雨が降り続けています。
- ~なさい。
早く行きなさい。
- ~そうです。
急に空が暗くなりました。雨が降りそうです。
- ~たがります。
子供は甘い物を食べたがります。
- ~方
言い方がわかりません。

て形を使った表現

- ~て(~で)みます。
買う前に一度着てみます。
- ~て(~で)しまいます。
この本はもう全部読んでしまいました。
名前を忘れてしまいました。
- ~て(~で)いません。
この本はまだ読んでいません。
- ~て(~で)います。
日曜日は大抵家でテレビを見ています。
- 自動詞のて形+います。
窓が閉まっています。
- 他動詞のて形+います。
窓を閉めています。
- 他動詞のて形+あります。
窓を閉めてあります。
- 他動詞のて形+おきます。
窓を閉めておきます。

- ~て(~で)行きます。
会社へお弁当を持って行きます。
これからも日本語の勉強を続けて行きたいです。
- ~て(~で)来ます。
会社へお弁当を持って来ました。
ずっと日本語の勉強を続けて来ました。
- ~て(~で)あげます。
私は友達にケーキを作ってあげました。
- ~て(~で)差しあげます。
私は先生に荷物を持って差しあげました。
- ~て(~で)もらいます。
私は友達にケーキを作ってもらいました。
- ~て(~で)いただきます。
私は先生に言葉の意味を教えてくださいました。
- ~て(~で)くれます。
友達は私にケーキを作ってくれました。
- ~て(~で)くださいます。
先生は私に言葉の意味を教えてくださいました。
- ~て(~で)いただけませんか。
先生、私に言葉の意味を教えてくださいませんか。
- ~て(~で)くださいませんか。
先生、私に言葉の意味を教えてくださいませんか。
- ~て(~で)もいいです。
今日は早く帰ってもいいですか。
- ~て(~で)も構いません。
今日は早く帰っても構いませんか。
- ~て(~で)はいけません。
早く帰ってはいけません。
- ~て(~で)いるところです。
ちょうど今電話をかけているところです。
- ~て(~で)ばかりいます。
休みの日は寝てばかりいます。
- ~て(~で)も、
考えても、分かりません。
- 疑問詞+~て(~で)も、
いつ行っても、山田さんはいません。

ない形を使った表現

- ~なければなりません。
先にお金を払わなければなりません。
- ~なくてははいけません。
先にお金を払わなくてははいけません。
- ~なくてもいいです。
先にお金を払わなくてもいいです。
- ~なくてもかまいません。
先にお金を払わなくてもかまいません。
- ~ないようにします。
この言葉を忘れないようにしてください。
- ~ないように言います。
皆さんに心配ないように言ってください。

- ・～ない方がいいます。
- ・～ずに
- ・～ないつもりです。

学校を休まない方がいいます。
 ゆうべはシャワーを浴びずに寝ました。
 明日は学校へ行かないつもりです。

た形を使った表現

- ・～た(～だ)ことがあります。
- ・～た(～だ)がありません。
- ・～た(～だ)方がいいます。
- ・～た(～だ)ばかりです。
- ・～た(～だ)ところです。
- ・～た(～だ)まま

お寿司を食べたことがあります。
 お寿司を食べたがありません。
 薬を飲んだ方がいいます。
 今ご飯を食べたばかりです。
 今ご飯を食べたところです。
 ゆうべは服を着たまま寝てしまいました。

辞書形を使った表現

- ・辞書形+ために
- ・辞書形+のは
- ・辞書形+のが
- ・辞書形+のを
- ・辞書形+のに
- ・辞書形+ことができます。
- ・辞書形+ことができません。
- ・辞書形+ことにします。
- ・辞書形+ことがあります。
- ・辞書形+ことがありません。
- ・辞書形+ことになっています。
- ・辞書形+ところです。
- ・辞書形+ようにします。
- ・辞書形+ようになります。
- ・辞書形+ように言います。

日本へ行くために一生懸命日本語を勉強しています。
 一人で勉強するのは難しいです。
 映画を見るのが好きです。
 本を持って来るのを忘れました。
 はさみは紙を切るのに使います。
 日本語で話すことができます。
 日本語で話すことができません。
 毎日2時間日本語を勉強することにしました。
 田中さんは遅れて来ることがあります。
 山田さんは遅れて来ることがありません。
 このホテルは先にお金を払うことになっています。
 これから出かけるところです。
 明日は早く来るようにしてください。
 少し日本語がわかるようになりました。
 田中さんに明日は早く来るように言ってください。

- ・辞書形+つもりです。
- ・辞書形+な。

来月国へ帰るつもりです。

たばこを吸うな！

意向形を使った表現

- ・意向形+と思います。
- ・意向形+とします。

明日は早く会社へ行こうと思います。

山田さんに電話をかけようとした時に、
山田さんから電話が来ました。

普通体を使った表現

- ・普通体+ということ
- ・普通体+そうです。
- ・普通体+し、
- ・普通体+だろうと思います。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・普通体+らしいです。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・普通体+かもしれません。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・普通体+かどうか。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・疑問詞+普通体+か。
- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除します。
- ・普通体+こと
- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

今日テストがあるということを知りませんでした。

天気予報によると、今夜は雨が降るそうです。

天気予報によると、今夜は雨だそうです。

この店の料理は安いし、おいしいです。

この部屋はきれいだし、明るいです。

リーさんは国に帰ったし、田中さんは休みだし、今日は本当に寂しいです。

今夜は雨が降るだろうと思います。

あそこはここより静かだろうと思います。

リーさんは昨日国に帰ったららしいです。

リーさんは中国では有名らしいです。

今夜は雨が降るかもしれません。

田中さんは3日間会社を休んでいるので、
病気かもしれません。

明日都合がいいかどうかリーさんに聞いてみます。

大丈夫かどうかリーさんに聞いてみます。

山田さんがいつ帰ったか知っていますか。

リーさんにどれが好きか聞いてください。

昨日リーさんが国に帰ったことを知っていますか。

今度の仕事のことは、安心してください。

会議で大切なことは、はっきり自分の意見を言うことです。

• 普通体+はずです。

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体+はずがありません。

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体+ようです。

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体+ために、

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体+ような

普通体+ように

- * 名詞の現在肯定形は「だ」を削除して「の」を付けます。
- * ダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体+ので、

- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体+のに、

- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

• 普通体+んです。/普通体+のです。

- * 名詞とダ形容詞の現在肯定形は「だ」を削除して「な」を付けます。

山田さんはもうすぐ来るはずです。

田中さんは病気のはずです。

田中さんは元気のはずです。

田中さんは来るはずがありません。

田中さんは病気のはずがありません。

田中さんは元気のはずがありません。

電気が消えています。もう皆帰ったようです。

田中さんは病気のようです。

リーさんの日本語は日本人のようです。

田中さんは元気のようです。

(目的) 日本へ行くために、一生懸命日本語を勉強しています。

(原因) かせをひいたために、旅行に行くことができませんでした。

(原因) 事故のために、電車が遅れました。

田中さんは何も知らないような顔をしています。

山田さんは何でも知っているように話します。

リーさんの日本語は日本人のように上手です。

今日はテストがあるので、早く学校へ来ました。

今日はリーさんの誕生日なので、花を買いました。

今日はテストがあるのに、寝坊しました。

今日はリーさんの誕生日なのに、花屋が閉まっています。

来週国に帰るんですか。/

来週国に帰るのですか。

明日は休みなんんですか。/

明日は休みなのんですか。

どうしたんですか。/

どうしたのですか。

受け身形を使った表現

テストで満点を取って、先生に誉められました。

急に雨に降られました。

この寺は500年前に建てられたそうです。

先生はもう帰られました。

使役形を使った表現

- 使役形ので形+はいけません。
- 使役形ので形+ください。
- 使役形ので形+いただけませんか。

先生は学生に文を作らせました。

お客さまを待たせてはいけません。

ぜひ私に行かせてください。

明日は休ませていただけませんか。

使役受け身形を使った表現

子供の頃、母にピアノを習わせられました。

あの映画は何度見ても泣かせられます。

命令形を使った表現

早く来い！

可能形を使った表現

リーさんは日本語が話せます。

「お」

お電話・お手紙・お仕事

「ご」

ご飯・ご住所・ご家族

「ございます」

- ・名詞+で+ございます。
- ・ダ形容詞+で+ございます。

こちらは1000^{えん}円でございます。

大丈夫^{だいじょうぶ}でございます。

「ちゃ」

- ・「ては」の縮約形

遅^{おく}れちゃいけませんよ。

「ちゃった」

- ・「てしまいました」の縮約形

全部^{ぜんぶ}食^たべちゃった。

「さ」

- ・イ形容詞の「い」を削除+さ
- ・ダ形容詞+さ

私^{わたし}にはお酒のおいしさ^{さけ}がわかりません。

リーさんはテストでまた満点^{まんてん}を取りました。

リーさんと私^{わたし}は頭^{あたま}の良^よさが違^{ちが}います。

これもあれも大切^{たいせつ}さ^さは同じです。

「がります」

- ① イ形容詞の「い」を削除+がります。
 - ② ダ形容詞+がります。
 - ③ 動詞のます形+た+がります。
- * ③は他の項目でも提示しています。

子供^{こども}は甘い物^{あまいもの}を欲^ほしがります。

窓^{まど}を開けると、皆^{みな}寒^{さむ}がりますよ。

山田^{やまだ}さんは運動^{うんどう}するのを嫌^{いや}がります。

子供^{こども}は甘い物^{あまいもの}を食^たべたがります。

「過ぎます」

- ① イ形容詞の「い」を削除+過ぎます。
 - ② ダ形容詞+過ぎます。
 - ③ 動詞のます形+過ぎます。
- * ③は他の項目でも提示しています。

このお茶^{ちや}は熱^{あつ}過ぎます。

子供^{こども}が機^き械^{かい}に触^{さわ}るのは危^{きけん}険^す過ぎます。

ゆうべは酒^{さけ}を飲^のみ過^すぎました。

「そうな」

- ・イ形容詞の「い」を削除+そうな+名詞
- ・ダ形容詞+そうな+名詞
- ・動詞のます形+そうな+名詞

わあ！おいしそうなケーキですね！

子供が好きそうな食べ物ですね。

これは子供でもわかりそうな問題です。

そう+否定形

田中さんは50歳ですが、そう見えません。

今日はそう暑くないです。

そんなに+否定形

この問題はそんなに難しくないです。

「までに」

15日までにレポートを出してください。

「ほど」

今日は昨日ほど暑くないです。

「も」

田中さんはりんごを3つも食べました。

「でも」

雨でも行きます。

こんな簡単な問題は子供でもわかります。

お茶でも飲みながら話しましょう。

いつでも大丈夫です。

- ・疑問詞+でも

「らしい」

それは日本人らしい考え方です。

「ばかり」

最近は冷たい物ばかり飲んでいます。

「とか」

ジュースとかビールとか冷たい物ばかり飲んでいます。

「の」

・文末

どうしたの？

「に」

会議に間に合いました。

会議に遅れました。

私 はアイスコーヒーにします。

私 は母に似ています。

これは体にいいです。

リーさんに比べると、私 の日本語は下手です。

日本 の習慣に慣れました。

「が」

・が＋自動詞

電気がつきます。/電気がついています。

・が＋他動詞

本に名前が書いてあります。

・が＋見えます。

海が見えます。

・が＋聞こえます。

声が聞こえます。

・が＋します。

この機械は変な音がします。

この石鹼はいいにおいがします。

「と」

- と言います。
- と思っています。
- 辞書形と、
- ない形と、
- い形容詞の普通体の現在形と、
- だ形容詞の普通体の現在形と、

あさ ^{ひと}人にあった時は「おはよう」と言います。

いいと思っています。

はる ^{さくら}春になると、^{はな}桜のさが咲きます。

ドアをあけると、^{やまだ}山田さんがたっていました。

あした ^は明日晴れると、いいですね。

はる ^{さくら}春にならないと、^{はな}桜のさは咲きません。

あした ^は明日晴れないと、困りますね。

てん ^き天気がいいと、いいですね。

てん ^き天気がよくないと、困りますね。

げん ^き元気がだと、^{あんしん}安心です。

げん ^き元気がじゃないと、^{しんぱい}心配です。

「たら」

- た形たら、
- い形容詞の普通体の過去形たら、
- だ形容詞の普通体の過去形たら、

あめ ^ふ雨が降つたら、いきません。

ドアをあけたら、^{やまだ}山田さんがたっていました。

てん ^き天気がよかつたら、いきます。

てん ^き天気がよくなかつたら、いきません。

げん ^き元気がだつたら、^{あんしん}安心です。

げん ^き元気がじゃなかつたら、^{しんぱい}心配です。

「なら」

- 辞書形なら、
- ない形なら、
- 名詞なら、
- い形容詞なら、
- だ形容詞なら、

あなたがいくなら、^{わたし}私もいきます。

あなたがいかないなら、^{わたし}私もいきません。

あした ^{やす}明日やすなら、^{いっしょ}一緒にえいがみませんか。

おすしなら、^{みせ}あのお店が有名です。

^{いそが}忙しいなら、いってください。^{てつだ}手伝います。

^{ひま}暇なら、^{いっしょ}一緒にえいがみませんか。

「ば」

- 動詞の仮定形の肯定形＋ば、
- 動詞の仮定形の否定形＋ば、
- イ形容詞の仮定形の肯定形＋ば、
- イ形容詞の仮定形の否定形＋ば、
- ダ形容詞の仮定形の否定形＋ば、
- 名詞の仮定形の否定形＋ば、

くすりの飲めば、なおります。

くすりを飲まなければ、なおりません。

あつ暑ければ、まど窓を開けてください。

あつ暑くなければ、まど窓を閉めてください。

あしたひま明日暇じゃなければ、らいしゅうい来週行きましょう。

こども子供じゃなければ、わかるはずです。

* 上記の文法項目は「J.TEST E-Fレベル学習必須項目問題集」の語彙と練習問題を除く、文法項目(「1 E級文法項目」「6 F級文法項目」)の全文です。

Ver. 1. 00 (2010, 2, 26)

Ver. 2. 00 (2010, 3, 1) 説明一部変更 (例文および文法項目は同じ)

Ver. 3. 00 (2019, 4, 1) G級についての説明加筆

F 級 語 彙

* G級は、F級の内容を5割以上理解した程度を示します。
したがって、G級のシラバスは、F級のシラバスに含まれます。

<あ>

ああ
アイス
アイスクリーム
あう (会う)
あお(青)
あおい(青い)
あか(赤)
あかい(赤い)
あかるい(明るい)
あき(秋)
あく(開く)
あける(開ける)
あげる(上げる)
あさ(朝)
あさごはん(朝御飯)
あさって
あし(足)
あした(明日)
あそこ
あそぶ(遊ぶ)
あたたかい(暖かい)
あたま(頭)
あたらしい(新しい)
あちら
あつい(暑い)
あつい(熱い)
あつい(厚い)
あっち
あと(後)
あなた
あに(兄)
あね(姉)
あの
アパート
あびる(浴びる)
あぶない(危ない)

あまい(甘い)
あまり
あめ(雨)
あめ(飴)
アメリカ
あらう(洗う)
ある
あるく(歩く)
アルバイト
あれ

<い>

いい/よい
いいえ
いう(言う)
いえ(家)
いかが
いく/ゆく(行く)
いくつ
いくら
いけ(池)
いしゃ(医者)
いす(椅子)
いそがしい(忙しい)
いたい(痛い)
いち(一)
いちにち(一日)
いちばん(一番)
いつ
いつか(五日)
いっしょ(一緒)
いつつ(五つ)
いつも
いぬ(犬)
いま(今)
いみ(意味)
いもうと・さん(妹・さん)

いや(嫌)
いりぐち(入り口)
いる(居る)
いる(要る)
いれる(入れる)
いろ(色)
いろいろな(色々)
～いん(～員)

<う>

うえ(上)
うしろ(後ろ)
うすい(薄い)
うた(歌)
うたう(歌う)
うち(家)
「わたしのうち(家)」
うまれる(生まれる)
うみ(海)
うる(売る)
うるさい
うわぎ(上着)

<え>

え(絵)
えいが(映画)
えいがかん(映画館)
えいご(英語)
ええ
えき(駅)
エレベーター
～えん(～円)
えんぴつ(鉛筆)

<お>

お～

おいくつ(お幾つ)	おなまえ(お名前)	～かげつ(～か月)
注：年齢を聞く表現の時に使う	注：名前を聞く表現の時に使う	かける(掛ける)
おいしい	おにいさん(お兄さん)	「メガネをかける(掛ける)」
おうだんほどう(横断歩道)	おねえさん(お姉さん)	かける(掛ける)
おおい(多い)	おば・さん(伯母/叔母・さん)	「電話をかける(掛ける)」
おおきい(大きい)	おばあさん	かさ(傘)
おおきな(大きな)	おはなし(お話)	かす(貸す)
おおぜい(大勢)	おふろ(お風呂)	かぜ(風)
おかあさん(お母さん)	おべんとう(お弁当)	かぜ(風邪)
おかし(お菓子)	おぼえる(覚える)	かぞく(家族)
おかね(お金)	おまわりさん(お巡りさん)	かた(方) 「このかた(方)」
おきる(起きる)	おもい(重い)	かたかな(片仮名)
おく(置く)	おもしろい	～がつ(～月)
おくさん(奥さん)	およぐ(泳ぐ)	がっこう(学校)
おくに(お国)	おりる(降りる)	かてい(家庭)
注：国籍を聞く表現の時に使う	おわる(終わる)	かど(角)
おさけ(お酒)	おんがく(音楽)	かばん(鞆)
おさら(お皿)	おんな(女)	かびん(花瓶)
おじ・さん(伯父/叔父・さん)	おんなのこ(女の子)	かぶる
おじいさん		かみ(紙)
おしえる(教える)		カメラ
おしごと(お仕事)		かようび(火曜日)
おす(押す)		からい(辛い)
おそい(遅い)		からだ(体)
おちゃ(お茶)		かりる(借りる)
おてあらい(お手洗い)		～がる
おとうさん(お父さん)		かるい(軽い)
おとうと・さん(弟・さん)		カレー
おとこ(男)		カレンダー
おとこのこ(男の子)		かわ(川、河)
おととい		～がわ(～側)
おとし		かわいい
おとな(大人)		かんこく(韓国)
おなか		かngoし(看護士)
おなじ(同じ)		かんじ(漢字)

<か>

～かい(～回)	
～かい(～階)	
がいこく(外国)	
がいこくじん(外国人)	
かいしゃ(会社)	
かいだん(階段)	
かいもの・する(買い物・する)	
かう(買う)	
かえず(返す)	
かえる(帰る)	
かお(顔)	
かかる 「時間がかかる」	
かぎ(鍵)	
かく(書く)	
がくせい(学生)	

<き>

き(木)
 きいろ(黄色)
 きいろい(黄色い)
 きえる(消える)
 きく(聞く)
 きた(北)
 ギター
 きたない(汚い)
 きっさてん(喫茶店)
 きって(切手)
 きっぷ(切符)
 きのう(昨日)
 きゅう(九)
 ぎゅうにく(牛肉)
 ぎゅうにゅう(牛乳)
 きょう(今日)
 きょうしつ(教室)
 きょうだい(兄弟)
 きょうと(京都)
 きょねん(去年)
 きらい(嫌い)
 きる(切る)
 きる(着る)
 きれい(綺麗)
 キロ[グラム]
 キロ[メートル]
 ぎんこう(銀行)
 きんようび(金曜日)

<<>

く(九)
 くすり(薬)
 ください(下さい)
 くだもの(果物)
 ぐち(口)

くつ(靴)
 くつした(靴下)
 くに(国)
 くもり(曇り)
 くもる(曇る)
 くらい(暗い)
 ～くらい/ぐらい
 クラス
 グラス
 くる(来る)
 くるま(車)
 くろ(黒)
 くろい(黒い)

<け>

けいかん(警官)
 けさ(今朝)
 けず(消す)
 けっこう(結構)
 けっこん・する(結婚・する)
 げつようび(月曜日)
 げんかん(玄関)
 げんき(元気)

<こ>

～こ(～個)
 ご(五)
 ～ご(～語)
 こうえん(公園)
 こうさてん(交差点)
 こうちゃ(紅茶)
 こうばん(交番)
 こえ(声)
 コート
 コーヒー
 ここ

ごご(午後)
 ここのか(九日)
 ここのつ(九つ)
 ご・しゅじん(ご・主人)
 ごぜん(午前)
 こたえる(答える)
 こちら
 こっち
 コップ
 ことし(今年)
 ことば(言葉)
 こども(子供)
 この
 ごはん(御飯)
 コピー・する
 こまる(困る)
 これ
 ～ころ/ごろ(頃)
 こんげつ(今月)
 こんしゅう(今週)
 こんな
 こんばん(今晚)

<さ>

さあ
 ～さい(～歳)
 さいふ(財布)
 さかな(魚)
 さき(先)
 さく(映く)
 さくぶん(作文)
 さくら(桜)
 さす 「傘をさす」
 ～さつ(～冊)
 サッカー
 ざっし(雑誌)

さとう(砂糖)
さむい(寒い)
さらいねん(さ来年)
～さん
さん(三)
さんぽ・する(散歩・する)

<し>

し(四)
じ(字)
～じ(～時)
しお(塩)
しかし
じかん(時間)
～じかん(～時間)
しごと(仕事)
じしょ(辞書)
しずか(静か)
した(下)
しち(七)
しつもん(質問)
じてんしゃ(自転車)
じどうしゃ(自動車)
しぬ(死ぬ)
じぶん(自分)
しまる(閉まる)
しめる(閉める)
しめる(締める)
じゃ/じゃあ
しゃしん(写真)
シャツ
シャワー
じゅう(十)
～じゅう(～中)
～しゅうかん(～週間)
ジュース

じゅぎょう(授業)
しゅくだい(宿題)
じょうず(上手)
じょうぶ(丈夫)
しょうゆ(醤油)
しょくどう(食堂)
しる(知る)
しろ(白)
しろい(白い)
～じん(～人)
しんかんせん(新幹線)
しんごう(信号)
しんぶん(新聞)

<す>

すいようび(水曜日)
すう(吸う)
スカート
すき(好き)
スキー
～すぎ(～過ぎ)
すくない(少ない)
すぐ・に(直ぐ・に)
すこし(少し)
すずしい(涼しい)
～ずつ
ストーブ
スプーン
スポーツ
ズボン
すむ(住む)
スリッパ
する
すわる(座る)

<せ>

せ(背)
せいと(生徒)
セーター
せつけん(石鹸)
せびろ(背広)
せまい(狭い)
ゼロ
せん(千)
～せん(～線)
注：電車などの路線を表現する時に使う
せんげつ(先月)
せんしゅう(先週)
せんせい(先生)
せんたく・する(洗濯・する)
ぜんぶ(全部)

<そ>

そう 「そうです」
そうじ・する(掃除・する)
そうして/そして
そこ
そちら
そっち
そと(外)
その
そば 「窓のそば」
そら(空)
それ
それから
それでは

<た>

～だい(～台)
だいがく(大学)
たいしかん(大使館)

だいじょうぶ(大丈夫)

だいすき(大好き)

たいせつ(大切)

だいどころ(台所)

たいへん(大変) 「たいへん暑い」

たいへん(大変)

「それはたいへんですね」

たかい(高い) 「高い山」

たかい(高い) 「値段が高い」

たくさん

タクシー

～だけ

だす(出す)

～たち(～達)

たつ(立つ)

たて(縦)

たてもの(建物)

たのしい(楽しい)

たのむ(頼む)

たばこ

たぶん

たべもの(食べ物)

たべる(食べる)

たまご(卵)

だれ(誰)

だれか(誰か)

たんじょうび(誕生日)

だんだん(段々)

<ち>

ちいさい(小さい)

ちいさな(小さな)

ちかい(近い)

ちがう(違う)

ちかく(近く)

ちかてつ(地下鉄)

ちず(地図)

ちち(父)

ちやいろ(茶色)

ちやわん(茶碗)

～ちゅう(～中)

ちゅうごく(中国)

ちょうど

ちょっと

<つ>

ついたち(一日)

つかう(使う)

つかれる(疲れる)

つぎ(次)

つく(着く)

つくえ(机)

つくる(作る)

つける 「電灯をつける」

つとめる(勤める)

つまらない

つめたい(冷たい)

つよい(強い)

<て>

て(手)

テープ

テープレコーダー

テーブル

でかける(出かける)

てがみ(手紙)

できる 「英語ができる」

でぐち(出口)

テスト

では

デパート

でも

でる(出る)

テレビ

てんき(天気)

でんき(電気)

でんしゃ(電車)

てんぷら(天麩羅)

でんわ(電話)

<と>

～ど(～度)

ドア

トイレ

どう

とうきょう(東京)

どうして

どうぞ

どうぶつ(動物)

どうも

とお(十)

とおい(遠い)

とおか(十日)

～とき(～時)

ときどき(時々)

とけい(時計)

どこ

ところ(所)

とし(年)

としょかん(図書館)

どちら

どっち

とても

どなた

となり(隣)

どの 「どの人」
とぶ(飛ぶ)
とまる(止まる)
ともだち(友達)
どようび(土曜日)
とり(鳥)
とりにく(とり肉)
とる(取る)
とる(撮る)
どれ
どんな

<な>

ない(無い)
ナイフ
なか(中)
ながい(長い)
～ながら 「しながら」
なく(鳴く)
なくす(無くす)
なぜ
なつ(夏)
なつやすみ(夏休み)
～など(～等)
ななつ(七つ)
なに/なん(何)
なのか(七日)
なまえ(名前)
ならう(習う)
ならぶ(並ぶ)
ならべる(並べる)
なる 「春になる」
なん～(何～)

<に>

に(二)

にぎやか
にく(肉)
にし(西)
～にち(～日)
にちようび(日曜日)
にほん(日本)
にもつ(荷物)
ニュース
にわ(庭)
～にん(～人)

<ぬ>

ぬぐ(脱ぐ)
ぬるい(温い)

<ね>

ネクタイ
ねこ(猫)
ねる(寝る)
～ねん(～年)

<の>

ノート
のぼる(登る)
のみもの(飲み物)
のむ(飲む)
のる(乗る)

<は>

は(歯)
パーティー
はい
～はい(～杯)
はいざら(灰皿)
はいる(入る)
はがき(葉書)

はく 「ズボンをはく」 「靴をはく」
はこ(箱)
はし(橋)
はし 「はしで御飯を食べる」
はじまる(始まる)
はじめ(始め/初め)
はじめて(初めて)
はしる(走る)
バス
パソコン
バター
はたち(二十歳)
はたらく(働く)
はち(八)
はつか(二十日)
はな(花)
はな(鼻)
はなし(話)
はなす(話す)
バナナ
はは(母)
はやい(早い)
はやい(速い)
はる(春)
はる(貼る、張る) 「切手をはる」
はれ(晴れ)
はれる(晴れる)
はん(半)
ばん(晩)
～ばん(～番)
パン
ハンカチ
ばんごう(番号)
ばんごはん(晩御飯)
ハンサム

はんぶん(半分)

<ひ>

ピアノ

ビール

ひがし(東)

～ひき(～匹)

ひく(引く)

ひく(弾く)

ひくい(低い)

ひこうき(飛行機)

ひだり(左)

ひと(人)

ひとつ(一つ)

ひとつき(一月)

ひとり(一人)

ひま(暇)

ひゃく(百)

びょういん(病院)

びょうき(病気)

ひらがな(平仮名)

ひる(昼)

ひるごはん(昼御飯)

ひろい(広い)

<ふ>

フィルム

ふうとう(封筒)

プール

フォーク

ふく(吹く)

ふく(服)

ふたつ(二つ)

ぶたにく(豚肉)

ふたり(二人)

ふつう(普通)

ふつか(二日)

ふとい(太い)

ふゆ(冬)

ふる(降る)

ふるい(古い)

プレゼント

ふろ(風呂)

～ぶん(～分)

ぶん(文)

ぶんしょう(文章)

ぶんぼう(文法)

<へ>

ページ

へた(下手)

ベッド

へや(部屋)

へん(辺)

ペン

べんきょう(勉強・する)

べんり(便利)

<ほ>

ほう(方)

ぼうし(帽子)

ボールペン

ほか(外)

ポケット

ほしい(欲しい)

ポスト

ほそい(細い)

ボタン

ホット

ホテル

ほん(本)

～ほん(～本)

ほんだな(本棚)

ほんとう(本当)

ほんや(本屋)

<ま>

～まい(～枚)

まいあさ(毎朝)

まいげつ/まいつき(毎月)

まいしゅう(毎週)

まいにち(毎日)

まいねん/まいとし(毎年)

まいばん(毎晩)

まえ(前)

～まえに(～前に)

まがる(曲がる)

まずい

また(又)

まだ

まち(町)

まつ(待つ)

まっすぐ

マッチ

まど(窓)

まる(丸)

まるい(丸い/円い)

まん(万)

まんねんひつ(万年筆)

<み>

みがく(磨く)

みかん(蜜柑)

みぎ(右)

みじかい(短い)

みず(水)

みせ(店)
みせる(見せる)
みち(道)
みっか(三日)
みつつ(三つ)
みどり(緑)
みなさん(皆さん)
みなみ(南)
みみ(耳)
みる(見る)
みんな(皆)

<む>

むいか(六日)
むこう(向こう)
むずかしい(難しい)
むつつ(六つ)

<め>

め(目)
メートル
めがね(眼鏡)

<も>

もう 「もう、帰りました」
もう 「もう一度」
もうす(申す)
もくようび(木曜日)
もしもし
もつ(持つ)
もっと
もの(物)
もん(門)
もんだい(問題)

<や>

~や(~屋)

やおや(八百屋)
やきゅう(野球)
やさい(野菜)
やさしい(易しい)
やすい(安い)
やすみ(休み)
やすむ(休む)
やっつ(八つ)
やま(山)
やる 「仕事をやる」

<ゆ>

ゆうがた(夕方)
ゆうはん(夕飯)
ゆうびんきょく(郵便局)
ゆうべ [「昨晚」の意]
ゆうめい(有名)
ゆき(雪)
ゆっくり・と

<よ>

ようか(八日)
ようふく(洋服)
よく 「よく行きます」
よく 「よくできました」
よこ(横)
よっか(四日)
よっつ(四つ)
よぶ(呼ぶ)
よむ(読む)
~より
よる(夜)
よわい(弱い)

<ら>

らいげつ(来月)

らいしゅう(来週)
らいねん(来年)
ラジオ

<り>

りっぱ(立派)
りゅうがくせい(留学生)
りょうしん(両親)
りょうり(料理)
りょこう・する(旅行・する)
りんご(林檎)

<れ>

れい(零)
れい(例)
れいぞうこ(冷蔵庫)
レストラン
れんしゅう・する(練習・する)

<ろ>

ろうか(廊下)
ろく(六)

<わ>

ワイシャツ
わかい(若い)
わかる(分かる)
わすれる(忘れる)
わたくし(私)
わたし(私)
わたす(渡す)
わたる(渡る)
わるい(悪い)

[あいさつ語等表現]

どうもありがとうございます／ました

いただきます

いらっしやい・ませ

おげんきで(お元気で)

おねがいします(お願いします)

おはようございます(お早うございます)

おやすみなさい(お休みなさい)

ごちそうさま・でした

こちらこそ

ごめんください

ごめんなさい

こんにちは

こんばんは

さよなら／さようなら

しつれいしました(失礼しました)

しつれいします(失礼します)

すみません

では、また

どういたしまして

はじめまして(初めまして)

どうぞよろしく(どうぞ宜しく)

F級語彙別表

● [色]

めいし(名詞)		けいようし(形容詞)	
あお	青	あおい	青い
あか	赤	あかい	赤い
きいろ	黄色	きいろい	黄色い
くろ	黒	くろい	黒い
しろ	白	しろい	白い
ちやいろ	茶色	ちやいろい	茶色い
みどり	緑		
みどりいろ	緑色		
オレンジいろ	オレンジ色		
ピンクいろ	ピンク色		

● [数]

0	れい、ゼロ	
1	いち	ひとつ
2	に	ふたつ
3	さん	みっつ
4	し、よん	よっつ
5	ご	いつつ
6	ろく	むっつ
7	しち、なな	ななつ
8	はち	やっつ
9	く、きゅう	ここのつ
10	じゅう	とお
100	ひゃく	
1000	せん	
10000	まん	

● 【月】

1月	いちがつ
2月	にがつ
3月	さんがつ
4月	しがつ
5月	ごがつ
6月	ろくがつ
7月	しちがつ
8月	はちがつ
9月	くがつ
10月	じゅうがつ
11月	じゅういちがつ
12月	じゅうにがつ

● 【日】

1日	ついたち	11日	じゅういちにち	21日	にじゅういちにち
2日	ふつか	12日	じゅうににち	22日	にじゅうににち
3日	みっか	13日	じゅうさんにち	23日	にじゅうさんにち
4日	よっか	14日	じゅうよっか	24日	にじゅうよっか
5日	いつか	15日	じゅうごにち	25日	にじゅうごにち
6日	むいか	16日	じゅうろくにち	26日	にじゅうろくにち
7日	なのか	17日	じゅうしちにち	27日	にじゅうしちにち
8日	ようか	18日	じゅうはちにち	28日	にじゅうはちにち
9日	ここのか	19日	じゅうくにち	29日	にじゅうくにち
10日	とおか	20日	はつか	30日	さんじゅうにち
				31日	さんじゅういちにち

おととい	一昨日
きのう	昨日
きょう	今日
あした	明日
あさって	明後日

まいあさ	毎朝
まいばん	毎晩
まいにち	毎日
まいしゅう	毎週
まいつき	毎月
まいとし	毎年

● 【曜日】

げつようび	月曜日
かようび	火曜日
すいようび	水曜日
もくようび	木曜日
きんようび	金曜日
どようび	土曜日
にちようび	日曜日

週		月		年	
せんせんしゅう	先々週	せんせんげつ	先々月	おととし	一昨年
せんしゅう	先週	せんげつ	先月	きよねん	去年
こんしゅう	今週	こんげつ	今月	ことし	今年
らいしゅう	来週	らいげつ	来月	らいねん	来年
さらしゅう	再来週	さらいげつ	再来月	さらいねん	再来年

● 時間

1時	いちじ	7時	しちじ
2時	にじ	8時	はちじ
3時	さんじ	9時	くじ
4時	よじ	10時	じゅうじ
5時	ごじ	11時	じゅういちじ
6時	ろくじ	12時	じゅうにじ

1分	いっぶん	21分	にじゅういっぶん	41分	よんじゅういっぶん
2分	にぶん	22分	にじゅうにぶん	42分	よんじゅうにぶん
3分	さんぶん	23分	にじゅうさんぶん	43分	よんじゅうさんぶん
4分	よんぶん	24分	にじゅうよんぶん	44分	よんじゅうよんぶん
5分	ごぶん	25分	にじゅうごぶん	45分	よんじゅうごぶん
6分	ろっぶん	26分	にじゅうろっぶん	46分	よんじゅうろっぶん
7分	ななぶん	27分	にじゅうななぶん	47分	よんじゅうななぶん
8分	はっぶん	28分	にじゅうはっぶん	48分	よんじゅうはっぶん
9分	きゅうぶん	29分	にじゅうきゅうぶん	49分	よんじゅうきゅうぶん
10分	じゅっぶん	30分	さんじゅっぶん	50分	ごじゅっぶん
11分	じゅういっぶん	31分	さんじゅういっぶん	51分	ごじゅういっぶん
12分	じゅうにぶん	32分	さんじゅうにぶん	52分	ごじゅうにぶん
13分	じゅうさんぶん	33分	さんじゅうさんぶん	53分	ごじゅうさんぶん
14分	じゅうよんぶん	34分	さんじゅうよんぶん	54分	ごじゅうよんぶん
15分	じゅうごぶん	35分	さんじゅうごぶん	55分	ごじゅうごぶん
16分	じゅうろっぶん	36分	さんじゅうろっぶん	56分	ごじゅうろっぶん
17分	じゅうななぶん	37分	さんじゅうななぶん	57分	ごじゅうななぶん
18分	じゅうはっぶん	38分	さんじゅうはっぶん	58分	ごじゅうはっぶん
19分	じゅうきゅうぶん	39分	さんじゅうきゅうぶん	59分	ごじゅうきゅうぶん
20分	にじゅっぶん	40分	よんじゅっぶん		

E 級 語 彙

<あ>

あ
 ああ
 あいさつ・する
 あいだ(間)
 あいだに(間に)
 あう(合う)
 あかちゃん
 あがる(上がる)
 あく(空く)
 アクセサリー
 あげる 「お祝いをあげる」
 あさい(浅い)
 あじ(味)
 アジア
 あす(明日)
 あそび(遊び)
 あつまる(集まる)
 あつめる(集める)
 あとで(後で)
 アナウンサー
 あのう
 アフリカ
 あやまる(謝る)
 アルコール
 あれ?
 あんしょうばんごう(暗証番号)
 あんしん・する(安心・する)
 あんぜん(安全)
 あんな
 あんない・する(案内・する)

<い>

いか(以下)
 いがい(以外)
 いがくぶ(医学部)
 いきる(生きる)
 いくら~でも
 いけばな(生花)
 いけん(意見)
 いし(石)
 いじめる
 いじょう(以上)
 いそぐ(急ぐ)
 いたす(致す)
 いただく(頂く)
 いちど(一度)
 いちれいよん(104)
 いっしょうけんめい(一生懸命)
 いっぱい
 いっぱい(一杯)
 「一杯いかがですか」
 いと(糸)
 いない(以内)
 いなか(田舎)
 いのる(祈る)
 いらっしゃる

<う>

うーん
 ううん
 うえる(植える)
 うかがう 「お宅に伺う」

うかがう 「先生に伺う」
 うけつけ(受付)
 うける(受ける)
 うごく(動く)
 うそ(嘘)
 うち 「この二つのうち」
 うつ(打つ)
 うつくしい(美しい)
 うつつ(写す)
 うつる(移る)
 うで(腕)
 うまい
 うら(裏)
 うりば(売り場)
 うれしい
 うん
 うんてんしゅ(運転手)
 うんてん・する(運転・する)
 うんどう・する(運動・する)

<え>

エアコン
 エアメール
 エスカレーター
 えーっと
 えだ(枝)
 えらぶ(選ぶ)
 エンジニア
 えんりょ・する(遠慮・する)

<お>

おいでになる
 おいわい(お祝い)
 オートバイ
 オーバー
 おかげ(お陰)
 おかしい
 ～おき
 おく(億)
 おく(奥)
 おくじょう(屋上)
 おくりもの(贈り物)
 おくる(送る)
 おくれる(遅れる)
 おこさん(お子さん)
 おこす(起こす)
 おこなう(行う)
 おこる(怒る)
 おし入れ(押し入れ)
 おしょうがつ(お正月)
 おじょうさん(お嬢さん)
 おすし(お寿司)
 おせわ・になる(お世話・になる)
 おたく(お宅)
 おちる(落ちる)
 おっしやる
 おっと(夫)
 おつり
 おと(音)
 おとす(落とす)
 おどり(踊り)
 おどる(踊る)
 おどろく(驚く)
 おば(叔母)
 おはなみ(お花見)
 おふる(お風呂)

おまつり(お祭り)
 おみまい(お見舞い)
 おみやげ(お土産)
 おもいだす(思い出す)
 おもう(思う)
 おもちゃ
 おもて(表)
 おや
 おりる(下りる)
 おる [「いる」の謙譲語]
 おる(折る)
 おれい(お礼)
 おれる(折れる)
 おわり(終わり)
 ～おわる(～終わる)

<か>

～か(～家)
 カーテン
 カード
 ～かい(～会)
 かいがん(海岸)
 かいぎ(会議)
 かいぎしつ(会議室)
 がいこくじんとうろくしょう
 (外国人登録証)
 かいじょう(会場)
 かいわ(会話)
 かえり(帰り)
 かえる(変える)
 かがく(科学)
 かがみ(鏡)
 かくにん・する(確認・する)
 ～がくぶ(～学部)
 かける 「壁に絵をかける」
 かける 「いすに腰をかける」

かける 「親に心配をかける」
 かざる(飾る)
 かじ(火事)
 ガス
 カセットテープ
 ガソリン
 ガソリンスタンド
 ～かた(方) 「読み方」
 かたい(堅い/硬い/固い)
 かたち(形)
 かたづける(片付ける)
 カタログ
 かちょう(課長)
 かつ(勝つ)
 かつこう(格好)
 かない(家内)
 かなしい(悲しい)
 かならず(必ず)
 かねもち/おかねもち(お・金持ち)
 かのじょ(彼女)
 かぶき(歌舞伎)
 かべ(壁)
 かまう(構う) 「かまいません」
 かみ(髪)
 かむ
 ガム
 かよう(通う)
 カラオケ
 ガラス
 かれ(彼)
 かれら(彼ら)
 かわく(乾く)
 かわり・に(代わり・に)
 かわる(変わる)

～かん(～間)
 かんがえる(考える)
 かんけい(関係)
 かんたん(簡単)
 かんぱい(乾杯)
 がんばる(頑張る)

きょうそう・する(競争・する)
 きょうみ(興味)
 きんえん(禁煙)
 きんがく(金額)
 きんじょ(近所)

けん(県)
 ～けん(～軒)
 げんいん(原因)
 けんか・する(喧嘩・する)
 けんがく・する(見学・する)
 けんきゅうしつ(研究室)
 けんきゅう・する(研究・する)
 げんきん(現金)
 けんこう(健康)
 けんこうほけんしょう(健康保険証)
 けんぶつ・する(見物・する)

<き>

き(気)
 き・にする(気・にする)
 きかい(機械)
 きかい(機会)
 きけん(危険)
 きこえる(聞こえる)
 ぎじゅつ(技術)
 きせつ(季節)
 きそく(規則)
 きちんと
 きっと
 きにいる(気に入る)
 きぬ(絹)
 きびしい(厳しい)
 きぶん(気分)
 きまる(決まる)
 きみ(君)
 きめる(決める)
 きもち(気持ち)
 きもの(着物)
 きやく(客)
 キャッシュカード
 きゅう(急)
 きゅうこう(急行)
 ぎゅうどん(牛丼)
 きょういく・する(教育・する)
 きょうかい(教会)
 きょうし(教師)

<<>

～く(～区)
 ぐあい(具合)
 くうき(空気)
 くうこう(空港)
 くさ(草)
 くださる
 くび(首)
 くも(雲)
 くやくしょ(区役所)
 くらべる(比べる)
 クリスマス
 グループ
 くれる
 くれる(暮れる)
 ～くん(～君)

<け>

けいかく・する(計画・する)
 けいけん・する(経験・する)
 けいざい(経済)
 けいさつ(警察)
 けいたいでんわ(携帯電話)
 けいと(糸)
 けが・する
 ケーキ
 けしき(景色)
 けしゴム(消しゴム)
 けっして(決して)
 けれど/けれども

<こ>

こ(子)
 ご～(御～)
 こいびと(恋人)
 こう
 ～ごう(～号)
 こうがい(郊外)
 こうぎ(講義)
 こうぎょう(工業)
 こうくうびん(航空便)
 こうこう/こうとうがっこう
 (高校/高等学校)
 こうこうせい(高校生)
 こうじょう(工場)
 こうちょう(校長)
 こうつう(交通)
 こうどう(講堂)
 こうむいん(公務員)
 ごかぞく(ご家族)
 注: 他の人の家族を表現する時に使う
 こくさい(国際)
 こころ(心)
 ～ございます

こしょう・する(故障・する)	さしあげる(差し上げる)	しなもの(品物)
ごぞんじ(ご存じ)	さしみ(刺身)	しばらく(暫く)
こたえ(答え)	さつき	しま(島)
ごちそう	さびしい(寂しい)	～て・しまう
ごちゅうもんは?(ご注文は?)	～さま(～様)	しみん(市民)
こと(事)	さらいげつ(さ来月)	じむしょ(事務所)
ことり(小鳥)	さらいしゅう(さ来週)	シャーペン
このあいだ(この間)	サラダ	しゃいん(社員)
このごろ(この頃)	サラリーマン	しゃかい(社会)
こまかい(細かい)	さわぐ(騒ぐ)	しやくしょ(市役所)
ごみ	さわる(触る)	しゃちょう(社長)
こむ(込む)	さんぎょう(産業)	じゃま(邪魔)
こめ(米)	ざんぎょう・する(残業・する)	ジャム
ごらんになる(ご覧になる)	サンダル	じゆう(自由)
ゴルフ	サンドイッチ	しゅうかん(習慣)
これから	ざんねん(残念)	じゅうしょ(住所)
こわい(怖い)		じゅうどう(柔道)
こわす(壊す)	<し>	じゅうぶん(十分)
こわれる(壊れる)	し(市)	ご・しゅじん(ご・主人)
コンサート	しあい(試合)	しゅっせき・する(出席・する)
こんど(今度)	しかた(仕方)	しゅっちょう・する(出張・する)
コンビニ	しかたがない(仕方が無い)	しゅっぱつ・する(出発・する)
コンピューター/コンピュータ	しかる(叱る)	しゅみ(趣味)
こんや(今夜)	～しき(～式)	じゅんび・する(準備・する)
	しけん(試験)	しょうかい・する(紹介・する)
<さ>	じこ(事故)	しょうがつ(正月)
サービス	じこくひょう(時刻表)	しょうがっこう(小学校)
さいきん(最近)	じしん(地震)	しょうせつ(小説)
さいご(最後)	じだい(時代)	しょうたい・する(招待・する)
さいしょ(最初)	したぎ(下着)	しょうち・する(承知・する)
サイズ	したく・する(支度・する)	しょうらい(将来)
さか(坂)	しっかり	ジョギング
さがす(探す)	じつは(実は)	しょくじ・する(食事・する)
さがる(下がる)	しっぱい・する(失敗・する)	しょくりょうひん(食料品)
さかん(盛ん)	しつれい・する(失礼・する)	じょせい(女性)
さげる(下げる)	じてん(辞典)	

しらせる(知らせる)
 しらべる(調べる)
 しりょう(資料)
 じんこう(人口)
 じんじゃ(神社)
 しんせつ(親切)
 しんぱい・する(心配・する)
 しんぶんしゃ(新聞社)

<す>

すいえい(水泳)
 スイッチ
 すいどう(水道)
 ずいぶん
 すうがく(数学)
 スーツ
 スーツケース
 スーパー・マーケット
 すきやき(鋤焼)
 すぎる(過ぎる)
 ～すぎる(～過ぎる)
 すく 「おなかがすく」
 すく 「すいた電車」
 スクリーン
 すごい
 すし(寿司)
 すずむ(進む)
 すっかり
 ずっと
 ステーキ
 すてき(素敵)
 ステレオ
 すてる(捨てる)
 ストップ・する
 すな(砂)
 すばらしい

スピーチ
 すべる
 すみ(隅)
 すむ(済む)
 すもう(相撲)
 すり
 すると

<せ>

～せい(～製)
 せいかつ・する(生活・する)
 せいさん・する(生産・する)
 せいじ(政治)
 せいひん(製品)
 せいよう(西洋)
 せかい(世界)
 せき(席)
 ぜったいに(絶対に)
 せつめい・する(説明・する)
 せなか(背中)
 ぜひ
 セロテープ
 せわ(世話)
 せん(線)
 ぜんぜん(全然)
 せんそう・する(戦争・する)
 せんぱい(先輩)
 せんもん(専門)

<そ>

そう
 そうだん・する(相談・する)
 そくたつ(速達)
 そだてる(育てる)
 そつぎょう・する(卒業・する)
 そのまま
 そふ(祖父)

ソフト
 そぼ(祖母)
 そる(剃る)
 それで
 それに
 それほど
 そろそろ
 そんな
 そんなに

<た>

～だい(～代)
 たいいん・する(退院・する)
 だいがくせい(大学生)
 だいじ(大事)
 だいたい(大体)
 たいてい(大抵)
 タイプ
 だいぶ/だいぶん(大分)
 たいふう(台風)
 たおれる(倒れる)
 だから
 たしか(確か)
 たす(足す)
 ～だす(～出す)
 たずねる(訪ねる)
 たずねる(尋ねる)
 ただしい(正しい)
 たたみ(畳)
 たったいま(たった今)
 ～だて(～建て)
 たてる(立てる)
 たてる(建てる)
 たとえば(例えば)
 たな(棚)
 たのしみ(楽しみ)

たのしむ(楽しむ)
 たまに
 ため(為)
 ～ために(～為に)
 だめ
 たりる(足りる)
 ～だん(～段)
 ダンス
 だんせい(男性)
 だんぼう(暖房)

<ち>

ち(血)
 チェック・する
 ちから(力)
 チケット
 ちっとも
 ～ちゃん
 チャンス
 ちゅうい・する(注意・する)
 ちゅうがっこう(中学校)
 ちゅうし・する(中止・する)
 ちゅうしゃ・する(注射・する)
 ちゅうしゃじょう(駐車場)
 ちゅうもん・する(注文・する)
 ～ちょう(～町)
 ちょうし(調子)
 チョコレート
 ちり(地理)

<つ>

～に・ついて
 つうきん(通勤)
 つかまえる(捕まえる)
 つき(月) 「月と太陽」
 ～つき(～月) 「一月」

つく 「電灯がつく」
 つけもの(漬物)
 つける 「気をつける」
 つごう(都合)
 つたえる(伝える)
 つづく(続く)
 ～つづける(～続ける)
 つづける(続ける)
 つつむ(包む)
 ～って
 つま(妻)
 つもり
 つり(釣り)
 つる(釣る)
 つれていく(連れて行く)
 つれてくる(連れて来る)
 つれる(連れる)

<て>

ていしょく(定食)
 ていねい(丁寧)
 テキスト
 てきとう(適当)
 できる 「銀行ができる」
 できるだけ
 デザイン
 てつだう(手伝う)
 テニス
 てぶくろ(手袋)
 てら(寺)
 テレホンカード
 てん(点)
 てんいん(店員)
 でんきや(電気屋)
 てんきよほう(天気予報)
 てんきん(転勤)

でんち(電池)
 でんとう(電灯)
 てんらんかい(展覧会)

<と>

と(戸)
 と(都)
 どうぐ(道具)
 とうとう
 どうぶつえん(動物園)
 どうやって
 とうよう(東洋)
 とうろく・する(登録・する)
 とおく(遠く)
 とおり(通り)
 とおる(通る)
 とくい(得意)
 どくしん(独身)
 とくに(特に)
 とくべつ(特別)
 ところや(床屋)
 ～ところ
 としをとる(年を取る)
 とちゅう(途中)
 とつきゅう(特急)
 とどける(届ける)
 とまる(泊まる)
 とめる(止める)
 とりかえる(取り替える)
 どろぼう(泥棒)
 どんどん

<な>

なおす(直す)
 なおる(直る)
 なおる(治る)

なかなか

なく(泣く)

なくなる(無くなる)

なくなる(亡くなる)

なげる(投げる)

なさる

なみだ(涙)

なる(鳴る)

なるべく

なるほど

なれる(慣れる)

<に>

におい(臭い、匂い)

にがい(苦い)

にがて(苦手)

~にくい

にげる(逃げる)

にさんにち(二、三日)

につき(日記)

にゅういん・する(入院・する)

にゅうがく・する(入学・する)

にる(似る)

にんぎょう(人形)

<ぬ>

ぬすむ(盗む)

ぬる(塗る)

ぬれる(濡れる)

<ね>

ねだん(値段)

ねつ(熱)

ねっしん(熱心)

ねぼう(寝坊)

ねむい(眠い)

ねむる(眠る)

<の>

のこる(残る)

のど(喉)

のりかえる(乗り換える)

のりば(乗り場)

のりもの(乗り物)

<は>

は(葉)

ばあい(場合)

パート・タイム

ばい(倍)

はいけん・する(拝見・する)

はいしゃ(歯医者)

~ばかり

はこぶ(運ぶ)

はさみ(鋏・剪刀)

~はじめる(~始める)

はじめる(始める)

ばしょ(場所)

はず(筈)

はずかしい(恥ずかしい)

パスポート

はつおん(発音)

はつきり

はなみ(花見)

パパ

はやし(林)

はらう(払う)

ばんぐみ(番組)

~ばんせん(~番線)

注:電車のホームの番号を表現する時に使う

はんたい・する(反対・する)

ハンバーグ

<ひ>

ひ(日)

ひ(火)

ひえる(冷える)

ひかり(光)

ひかる(光る)

ひきだし(引き出し)

ひげ(髭)

ひこうじょう(飛行場)

ビザ

ひさしぶり(久しぶり)

びじゅつかん(美術館)

ひじょうに(非常に)

びっくりする

ひっこす(引っ越す)

ひつよう(必要)

ビデオ

ひどい

ひらく(開く)

ビル

ひるま(昼間)

ひるやすみ(昼休み)

ひろう(拾う)

<ふ>

ファックス

ふえる(増える)

ふかい(深い)

ふくざつ(複雑)

ふくしゅう(復習)

ふじさん(富士山)

ぶちょう(部長)

ぶっか(物価)

ぶどう

ふとる(太る)

ふとん(布団)

ふなびん(船便)
 ふね(舟/船)
 ふべん(不便)
 ふむ(踏む)
 ぶんか(文化)
 ぶんがく(文学)

<へ>

へえ
 べつ(別)
 ペット
 べつべつ(別々)
 へる(減る)
 ベル
 へん(変)
 へんじ・する(返事・する)

<ほ>

ぼうえき(貿易)
 ほうそう・する(放送・する)
 ほうりつ(法律)
 ぼく(僕)
 ほし(星)
 ホッチキス
 ほど
 ほとんど
 ほめる(誉める)
 ほんやく・する(翻訳・する)

<ま>

まいる(参る)
 まける(負ける)
 まじめ
 まず(先ず)
 または(又は)
 まちがえる(間違える)

～までに
 まなぶ(学ぶ)
 まにあう(間に合う)
 ～まま
 ママ
 まもる(守る)
 まわす(回す)
 まわり(周り)
 まわる(回る)
 まんが(漫画)
 マンション
 まんてん(満点)
 まんなか(真ん中)

<み>

みえる(見える)
 みずうみ(湖)
 みそ 「みそ汁」
 みつかる(見つかる)
 みつける(みつける)
 みな(皆)
 みなと(港)
 ミルク

<む>

むかえる(迎える)
 むかう(向う)
 むかし(昔)
 むし(虫)
 むすこ・さん(息子・さん)
 むすめ・さん(娘・さん)
 むだ(無駄)
 むら(村)
 むり(無理)

<め>

～め(～目)
 めいし(名刺)
 メール
 めしあがる(召し上がる)
 めずらしい(珍しい)
 メニュー

<も>

もうしあげる(申し上げる)
 もうすぐ
 もうすこし(もう少し)
 もし
 もちろん
 もっていく(持って行く)
 もってくる(持って来る)
 もっとも(最も)
 もどる(戻る)
 もみじ(紅葉)
 もめん(木綿)
 もらう
 もり(森)

<や>

やく(焼く)
 やくにたつ(役に立つ)
 やくそく・する(約束・する)
 やける(焼ける)
 やさしい(優しい)
 ～やすい
 やせる(痩せる)
 やちん(家賃)
 やっと
 やはり/やっぱり
 やまのてせん(山の手線)
 やむ 「雨/風がやむ」

やめる 「たばこをやめる」
 やる [「あげる」の意味]
 やわらかい(柔らかい)

<ゆ>

ゆ(湯)
 ユーモア
 ゆしゅつ・する(輸出・する)
 ゆにゅう・する(輸入・する)
 ゆび(指)
 ゆびわ(指輪)
 ゆめ(夢)
 ゆれる(揺れる)

<よ>

よう(様)
 よう(用)
 ようい・する(用意・する)
 ようじ(用事)
 ヨーロッパ
 よごれる(汚れる)
 よしゅう(予習)
 よてい(予定)
 よやく(予約)
 よる(寄る)
 ～に・よると
 よろこぶ(喜ぶ)
 よろしい(宜しい)

<ら>

～ら 注：複数を表す
 ラーメン
 ライター
 ラッシュ

<り>

りゆう(理由)
 りゅうがく・する(留学・する)
 りょう(寮)
 りょう・する(利用・する)
 りょうほう(両方)
 りょかん(旅館)

<る>

ルール
 るす(留守)

<れ>

れいぼう(冷房)
 れきし(歴史)
 レジ
 レポート/リポート
 れんらく・する(連絡・する)

<ろ>

ローマじ(ローマ字)
 ロビー

<わ>

わあ
 ワープロ
 ワイン
 わかす(沸かす)
 わかれる(別れる)
 わく(沸く)
 わけ(訳)
 わしつ(和室)
 わすれもの(忘れ物)
 わらう(笑う)
 わりあい(割合に)

わる(割る)
 われる(割れる)

[あいさつ語等表現]

行ってらっしゃい（行ってらっしゃい）

いってまいります（行って参ります）

おかえりなさい（お帰りなさい）

おかげさまで（お陰様で）

お世話になりました（お世話になりました）

おでかけですか（お出掛けですか）

おだいに（お大事に）

お待たせしました

おめでとうございます

かしこまりました

しつれいですが、（失礼ですが、）

しばらくですね（暫くですね）

しょうしょうおまちください（少々お待ち下さい）

しょうしょうおまちいただけますか

（少々お待ち頂けますか）

それはいけませんね

ただいま

ちょっとそこまで

～はちょっと・・・

ほんとうですか（本当ですか）

ほんのきもちです（ほんの気持ちです）

まだまだです

よく、いらっしゃいました

よろしくおねがいします（宜しくお願ひします）

わかりました（分かりました） 注：了解の意味